

令和3年度札幌市医療機関

非常用電源設備設置等補助金制度活用意向調査
について

1 意向調査送付先

札幌市内の病院及び診療所の開設者

2 本意向調査の対象設備

災害時・停電時等における医療機関の診療体制の確保及び入院患者等の安全確保のために必要な下記設備の設置または更新※に要する経費

※ 性能が向上する場合に対象となります

品目	要件
非常用自家発電設備	非常の用に供する固定式又は可搬式の自家発電設備とする。
蓄電池	非常の用に供する、蓄電機能を有する正弦波交流出力の電源装置とする。

※今回の調査の対象は上記の設備です。

上記以外の補助対象については、今後検討を進めることになっております。
(プラグインハイブリッド車等)

3 上記2の設備に関する補助対象額

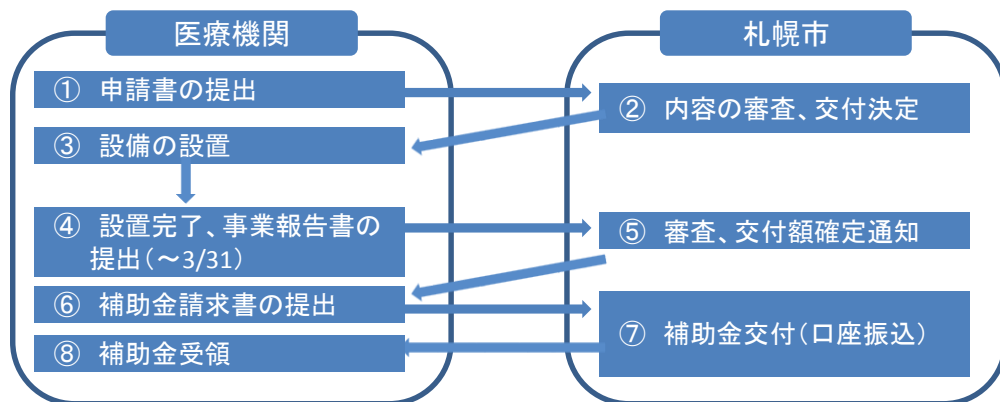
品目	出力・容量	補助経費	補助上限額
非常用自家 発電設備	100kVA以上	設置または更新に要 する経費※の3分の1	10,000千円
	1kVA以上		4,000千円
	1kVA未満		100千円
蓄電池	0.5kWh以上	設置または更新に要 する経費※の3分の1	4,000千円
	0.5kWh未満		100千円

※ 設備と工事費の総額となります

※ 他の補助金等がある場合、その額を除いた額となります

※ 医療施設以外の部分がある施設は、床面積により按分した額となります

4 申請から交付までの流れ



- ・ 工事の完了が令和3年4月1日から令和4年3月31日までの設備を令和3年度の補助対象とします。
- ・ 複数台又は自家発電設備と蓄電池の両方の設備の設置を予定している等、補助額について不明な点がある場合は、下記担当へお問い合わせください。
- ・ 工事の完了が令和2年4月1日から令和3年3月31日までになるものについては、今年度の補助対象といたしますので、今年度の申請をお願いいたします。

5 参考事例

▶ 参考事例①

非常用自家発電設備(150kVA)の場合

- 設置等に要した経費 : 40,000千円
- 他の補助金等の交付 : なし

補助経費 : $40,000千円 \times 1/3$
 $\doteq 13,333千円$

補助決定額 : 10,000千円(上限額)

▶ 参考事例②

非常用自家発電設備(80kVA)の場合

- 設置等に要した経費 : 12,000千円
- 他の補助金等の交付額 : 3,000千円

補助経費 : $(12,000千円 - 3,000千円) \times 1/3$
 $= 3,000千円$

補助決定額 : 3,000千円

▶ 参考事例③

蓄電池(2.5kWh)の場合

- 設置等に要した経費 : 1,300千円
- 他の補助金等の交付額 : なし

補助経費 : $1,300千円 \times 1/3$
 $\doteq 433.333千円$

補助決定額 : 433千円

▶ 参考事例④

非常用自家発電設備(0.9kVA)の場合

- 設置等に要した経費 : 158千円
- 他の補助金等の交付額 : なし

補助経費 : $158千円 \times 1/3$
 $\doteq 52.666千円$

補助決定額 : 52千円

6 提出先・お問い合わせ先

札幌市保健福祉局保健所医療政策課 (〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目 WEST19 3階)
TEL011-622-5162 FAX011-622-5168 担当:高橋・葛岡